



令和2年12月15日(火)

学力向上だより

深谷市立川本南小学校

【令和2年度 全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果】

今年度の埼玉県学力・学習状況調査(4・5・6年児童対象)の結果についてお知らせいたします。

調査結果をもとに、本校児童の課題を明確にし、一人一人の学習状況の改善につなげていきます。これからもご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(川本南小学校)

平均正答率

(単位 %)

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
川本南小	58.6	56.2	50.9	57.9	58.9	57.2
埼玉県	64.3	62.1	58.8	64.2	61.7	59.0

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	小4		小5		小6	
		川本南小	埼玉県	川本南小	埼玉県	川本南小	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	81.8	81.9	91.7	84.4	84.2	87.8
	・相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができる(小4) ・自分からはっきりあいさつをすることができる(小5、小6)	93.9	77.0	94.4	76.7	94.7	76.8
	・相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができる	75.8	84.7	86.1	86.3	73.7	84.0
学習習慣	・学校の宿題をしている	97.0	95.5	94.4	95.5	100	96.4
	・学校の授業の予習や復習をしている	63.6	70.1	75.0	70.0	78.9	72.4
	・平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している(塾等を含む)	54.6	57.7	47.2	62.3	79.0	68.4

学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き (勉強する理由として)	48.5	69.2	75.0	65.1	63.2	58.6
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ (勉強する理由として)	84.9	87.3	100	88.9	94.7	90.0
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	69.7	73.7	91.6	67.9	78.9	63.5
その他	・自分には、よいところがある	75.8	77.2	86.1	74.5	78.9	75.7
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	69.7	80.4	94.4	77.9	63.1	76.0
	・将来の夢や目標をもっている	84.9	86.5	88.9	86.3	94.7	83.2

川本南小の「よかった点 (○)」と「課題 (●)」

【国語】

- 平均正答率で見た場合、4・5年生「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域において、市の平均と同程度の学力が確認できた。
- 評価の観点で見た場合、4年生「読む能力」では市の平均と同程度、5年生「言語についての知識・理解・技能」では市の平均を上回る結果が出た。
- 全ての学年において、記述式の正答率が県や市の平均を下回った。
- 全ての学年において、「話すこと・聞くこと・書くこと」の領域の平均正答率が、県や市の平均を下回った。

【算数】

- 平均正答率で見た場合、5年生「数量関係」と6年生「量と測定」「図形」の領域において、県や市の平均を上回っていた。
- 評価の観点で見た場合、全ての学年かつ全ての観点において、市の平均と同程度の学力が確認できた。
- 問題形式で見た場合、4年生の記述式と6年生の短答式の正答率は県や市の平均に届いていなかった。
- 平均正答率で見た場合、全ての学年の「数と計算」の領域において、県や市の平均を下回っていた。

【質問紙】

- 生活習慣の挨拶に関する項目では、肯定的な回答をした児童の割合が、全ての学年で県の数値を大きく上回った。
- 学習習慣の宿題についての項目では、全ての学年で県の数値を上回った。
- 6年生の「将来の夢や目標をもっている」ことについては県の数値を大きく上回った。
- 4年生、6年生の「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」では肯定的な回答をした児童の割合が、県の数値を下回った。
- 4年生の学習等への関心に関する項目では、全てにおいて県の数値に届かなかった。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・記述式問題への対応力向上のため、読売ワークシートを使った朝学習などを増やし、書くことへの慣れを高める。
- ・コバトン問題集や復習シートを活用して、レベルの底上げをはかる。
- ・漢字、文法、辞書の使い方などを反復し、基礎基本を身に付けさせたり、読書量を増やす工夫をし、読解力を高めたりする。

【算数】

- ・授業後半や朝学習で全国や県の学力学習状況調査の過去問に取り組みさせる。
- ・業間休みや昼休みを利用して中位層の取り出し学習を行い、全体の平均を押し上げる。

【その他】

- ・家庭学習について、本校のスタンダードを再度周知し奨励する。加えて、複数の学年で取り入れている「けてぶれ」を広め、自主的な学習に前向きに取り組ませる。
- ・自己肯定感を高められるような声かけを、懇談会などとおして保護者と連携して取り組む。
- ・身に付けさせたい力を明確にし、宿題で取り組ませる。

